



TWEET

子どもを預けること

3歳7ヶ月と1歳10ヶ月の息子がいます。

保育園や幼稚園に預けずに、日中親子3人で過ごしていますが、まだ時々赤ちゃん返りをする上の子、自我が出てきてあれもこれも自分でやりたい下の子の相手に、体力的にも精神的にも辛くなることが多々あります。

夫は「言ってくれたら子ども預かるよ」と言うけど、自分から子どもを連れ出すことはなく、公園に行っても1時間で帰ってくるし、子どもと留守番を頼めばテレビをつけばなし。インドア派の私は一人で行きたいところもなく、子どもを預けることはほとんどありませんでした。

着々と溜まるストレスに、時にはプチ家出、夫に八つ当たり、子どもに必要以上に怒りすぎて自己嫌悪に陥ることもしばしば…

ある時、夫の実家に帰省する際、私が体調不良のため夫と子どもたちだけで帰ってもらったことがありました。布団の中で、(ああ、そうか。しんどいときは夫の実家に帰ってもらえばいいのか〜)と気が付きました。そこで、次に夫の実家に帰省の話があった時、「また3人で帰ってみる?一泊してきてもいいよ。」と言ってみると、夫は案外あっさり「いいよ、泊まってこようか」と言ってくれたのです。次の日、夫は朝早くから翌日の夜まで実家へ帰りました。

実は実家での生活は心配でした。おやつや食事、テレビのこと、寝る時間。

預けることに罪悪感もあったかもしれませんが、私にはやりたい育児のあれこれがあります。日頃から、子どもの生活を整えるのにかなり神経を使っているつもりです。

普段、夫に子どもを預けると、「(子どもにとって)いつもと同じように、私と同じようにして欲しい」と思い、そうならないことにイライラしていました。

だけど、心底自分の時間が欲しかったこの時は、(自分のことだけ考えよう。今日は特別。何を食べても何時に寝てもいい。いっぱい甘やかされてきたらいいか。)と切り替えられました。

イライラがピークになるのは、子どもが直接の原因というより、何日も一人の時間が取れない背景がある時。分かっているけど明確な用事がないと子どもを預けられず、結果ストレス解消できずに矛先が夫と子どもへ…悪循環です。

今回一人の時間がとれたことはもちろんですが、しんどかったら頼ったらいいんだと思ったら、かなり気持ちが楽になりました。同時に、夫と子どもが過ごす時間は、私と子どもが過ごす時間とは違っていいんだと思えたことが、私の中での大きな変化でした。

もうすぐ私の地元で同窓会があります。遠方なので欠席するつもりでしたが、思いきって三日間、夫に子どもを預けて、羽を伸ばしてこようと思います。

ひとり大好き

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！